

ローカル版「知的対流拠点」づくり

- 地域資源を核にして多様な関係者を繋ぎ、交通ネットワークも活かして、様々な知恵・アイデアを対流させる活動空間を形成
- これにより、活動主体の各々が、地域資源を活かした新たな活動に価値を見出し、継続的な活動が行われる地域づくり

※H29.3に「ローカル版『知的対流拠点』づくりマニュアル」を公表。

凡例 注) いずれも代表的なイメージ

- ①活動主体:
- ②コーディネート等を行う主体:
- ③活動空間(拠点的な施設):
- ④活動を支える交通ネットワーク: イラストに示す

